

台湾と日本・熊本

～暮らしの中の台湾を知ろう～

コロナ禍以前より旅行先や留学先として人気の台湾。インバウンドで日本を訪れる台湾からの旅行客も多いです。

半導体メーカーTSMC（繁体：臺灣積體電路製造股份有限公司台湾積體電路製造、英語：Taiwan Semiconductor Manufacturing Company, Ltd.）の熊本県進出が発表されて以降、“身近な海外”としてより魅力を感じている方も多いと思います。

しかし、知っているようで知らない台湾……。

本講座では、“親日的”と言われる台湾について、日台の相互理解、国際交流を深めることを目的に、2020年11月～2021年10月まで、台湾で在外研究し、そこで得た知見や経験に基づき、感じたこと、考えたことなどをお話します。

日時 2023年7月1日（土） 13：00～15：00

場所 熊本県立大学 CPDホール

話者 熊本県立大学 総合管理学部 教授 上拂 耕生

対象 中学生以上

参加費 無料

定員 先着50名

申込締切 2023年6月30日（金）（但し、定員に達し次第締め切ります）

申込方法 WEBサイト/地域ラブラトリー/お知らせ/参加者募集ページより

申込フォームに必要事項を入力の上送信ください。

受付完了メールを差し上げます。



【主催・問合せ先】

熊本県立大学 地域・研究連携センター

担当：渡邊 田中

E-mail renkei-c@pu-kumamoto.ac.jp

TEL 096-321-6612（平日9：00～16：00）

〒862-8502

熊本市東区月出3丁目1番100号 グローカル棟1階

【話者紹介】

上拂 耕生（うえはらい こうせい）

熊本県立大学総合管理学部 教授

2020年11月～2021年10月まで、台湾國立成功大學（台南市）社会科学院法律學系に研究留学

※大学院生時代の1999年9月～2001年7月まで、中国北京大学法学院に留学

台湾留学中は、日台のコロナ対策の比較法制度の研究。現在、「台湾におけるデジタル化とプライバシー権・個人情報の保護」を研究中。



【台湾國立成功大學キャンパス風景】

【お話しすること】

台湾は国(国家)なのか？

台湾の人々はどのような言語を使うのか？

台湾はどのような民族で構成されているのか？

台湾の人々は日本のことをどのように思っているのか？

といった素朴な疑問から始まり、

台湾の歴史、食文化、生活習慣、宗教、国民性など、

台湾の基本情報について話すとともに、

さらに、台湾のコロナ対策、ダイバーシティ、デジタル化、

地方創生などの現代的問題についてお話しします。

【会場案内】

⑤CPDホール

熊本赤十字病院側「車両門」よりお入りください。

- お車でお越しの方は、CPDホール周辺の駐車場（P3、P4、P5）をご利用ください。
- 自転車・バイクでお越しの方は、駐車場（P3、P4）近くの駐輪場をご利用ください。
- 受付はCPDホール入り口で12：30～行います。

